

審査基準

I 採択案件の決定方法

提案された企画について審査を行い、各評価項目の得点合計が最も高い者を採択案件に決定する。

II 審査方法

企画提案書に基づき、国立大学法人千葉大学に設置された企画審査委員会において書類選考を実施する。また、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する補足資料の提出やヒアリング・面接選考等を求めることがある。

III 評価方法

評価は下記の各項目について別途定める評価基準によるものとする。評価項目は必須項目及び加算評価項目により構成するものとするが、項目により異なる得点配分とする。企画審査委員会の各委員が各々評価した結果の合計を平均したものを当該提案者の得点とする。なお、各必須項目に対して提案がない場合、若しくは、サービスが提供出来ない場合は、不採択とする。

〔評価項目〕

(1) 業務に対する取り組みに関する評価 <必須項目>

- ① 業務の実施体制が整っていること。
- ② 売買仲介者としての中立性・公平性の確保がなされていること。
- ③ 問い合わせや苦情等への対応体制が整っていること。

(2) 業務遂行能力に関する評価 <必須項目及び加算評価項目>

- ① コンプライアンス遵守体制・情報管理体制が整っていること。
- ② 人的資源・体制の確保がなされていること。
- ③ 国の競争参加資格（全省庁統一資格）を有する者。
- ④ 公的団体（国，地方公共団体，法人税法別表第一，第二に規定される公共法人，公益法人）の不動産売却(権利金方式の賃貸仲介を含む)に係る媒介業務の受託実績を有していること。
- ⑤ 首都圏における不動産売却に係る媒介業務の受託実績を有していること。

(3) 本件業務に関する実施計画等に関する評価 <加算評価項目>

- ① 基本指針が具体性・適正性・効率性に優れていること。
- ② 売却方法が具体性・適正性・効率性に優れていること。

- ③ 実現可能性の高い売却手続きと売却スケジュールが具体性・適正性・効率性に優れていること。
- (4) 見積書に関する評価 <加算評価項目>
 - ① 本学との媒介契約における媒介報酬率を示すこと。
 - ② 売却先への想定媒介報酬率およびその報酬率算定についての考えを示すこと。
- (5) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価 <加算評価項目>
 - ① ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有しているか。